

評価要領

1 ヒアリング要請者の選定（一次審査）及び設計候補者の選定（二次審査）について

(1) ヒアリング要請者の選定について（一次審査）

別紙3「ヒアリング要請者を選定するための基準」により、審査委員会において選定する。

(2) 設計候補者の選定について（二次審査）

技術提案書の内容等についてプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、別紙4「設計候補者を選定するための基準」により各項目の評価及び審査を行う。その後、総合評価によって、優先候補者1者、次点候補者1者を選定する。

(3) 選定結果について

選定結果については、書面で参加者に通知。

2 一次審査（ヒアリング要請者の選定基準について）

評価点について ※ 各参加者の評価点の算定は、評価係数×配点の合計とする。

(1) 技術者の技術力

ア 平成25年4月以降の業務の実績

(ア) 過去の実績について、次の表により評価する。

| 過去の実績 | 評価係数 |
|-------|------|
| 同種業務 | 1.0 |
| 類似業務 | 0.5 |

※ 同種業務とは、下表①の施設の新築又は改築を対象とした設計業務をいう。

※ 類似業務とは、下表②の施設の新築又は改築を対象とした設計業務をいう。

[下表]

| No. | 施設区分 | 規模 |
|-----|-----------|--------------|
| ① | 特別支援学校校舎 | 延床面積3,000㎡以上 |
| ② | 小学校・中学校校舎 | 延床面積5,000㎡以上 |

(イ) 携わった立場

| 過去の実績での立場 | 管理技術者の実績評価における評価係数 | 主任技術者の実績評価における評価係数 |
|-------------------|--------------------|--------------------|
| 管理技術者又はこれに準ずる立場 | 1.0 | 1.0 |
| 主任担当技術者又はこれに準ずる立場 | 0.5 | 1.0 |
| 担当技術者の立場 | 0.25 | 0.5 |

(ウ) 実績について(ア)×(イ)を算出した値（四捨五入により小数第2位までとする。）を評価係数とする。

(2) 技術者の提案

ア 評価テーマ

提出された技術提案書の内容を評価テーマごとに、審査委員によって評価を行う。評価点の算定は、各委員の評価係数の平均値（四捨五入により少数第2位までとする。）×配点とする。

| 評価項目 | 判断基準 | 評価係数 | | | | |
|-----------------------|---|-----------|-----|-----|----------|-----|
| | | 1.0 | 0.8 | 0.5 | 0.3 | 0.1 |
| 評価テーマ に対する 技術提案 | 設定した評価テーマに対する技術提案について、的確性（与条件との整合性が取れているか等）、実現性（提案が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮してテーマごとに総合的に判断する。 | 極めて 高い | 高い | 普通 | やや 低い | 低い |

なお、本設計プロポーザルは「設計案」ではなく、技術提案を評価し、「ひと」を選ぶものである。そのため、文章により表現された内容を評価することが基本であり、文章を補完するイメージ図等の視覚的表現については、見栄えや制度で差をつけて評価することはない。

3 二次審査（設計候補者の選定基準について）

(1) 評価基準

提出された技術提案書のプレゼンテーション及びヒアリングを実施後、審査委員によって各項目の評価を行う。

| 評価項目 | 判断基準 | 評価 | | | | |
|------------------|---|-----------|----|----|----------|----|
| 業務の理解度 及び取組意欲 | 業務内容、業務背景、手続の理解が高く、積極性が見られる場合に優位に評価する。 | 極めて 高い | 高い | 普通 | やや 低い | 低い |
| 業務の実施方針 | 業務への取組体制、設計チームの特徴及び特に重視する設計上の配慮事項、コスト管理に関する工夫及び管理方針について（ただし、評価テーマに対する内容を除く。）、的確性、実現性等を総合的に評価する。 | 極めて 高い | 高い | 普通 | やや 低い | 低い |

| | | | | | | |
|-----------------------|--|-------|----|----|------|----|
| ①「整備基本計画の実現性」について | テーマ①について、その的確性（与条件との整合性がとれているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏づけされており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価する。 | 極めて高い | 高い | 普通 | やや低い | 低い |
| ②「敷地条件を活かす配置」について | テーマ②について、同上。 | 極めて高い | 高い | 普通 | やや低い | 低い |
| ③「学校運営に配慮した工事計画等」について | テーマ③について、同上。 | 極めて高い | 高い | 普通 | やや低い | 低い |
| ④「アピールポイント」について | テーマ④について、同上。 | 極めて高い | 高い | 普通 | やや低い | 低い |

(2) 最終審査

ア 審査委員は、上記の評価を踏まえ、総合評価（100点満点）を行う。

イ 各委員の総合評価の集計を行い、設計候補者2者を選定する。

ウ 最後に、審査委員全員の総意をもって、優先候補者及び次点候補者を選定する。